



甲南子育てひろば

# ぽけっと

No. 112 2021年12月号

ひろばのTwitter  
で最新情報確認の  
上、来室してくだ  
さい。  
ID: kw\_hiroba



あっという間に2021年末、12月となりました。  
予約制や定員制でご不便をおかけする中、たくさんの皆様にご利用いただき、感謝申し上げます。  
まだまだ感染症の不安はつきませんが、引き続き安心安全なひろばの提供に努めてまいります。  
今後ともどうぞよろしくお願い致します。



## 【リレートーク!】

ご好評いただいている本学の先生方によるリレートーク♪先生方のコラムには子育てのヒントが沢山詰まっています!  
今月は本学 人間科学部総合子ども学科・当ひろば室長 伊藤 篤先生より寄稿いただきました。

### 人間科学部総合子ども学科教授・当ひろば室長 伊藤 篤 先生 マスクと子どもの発達—感情の読み取りについて—

今年もあとひと月余りとなってきました。新型コロナの感染が沈静化してきているようですが、有識者会議は「まだ油断するな」と警告しています。一方、この新型コロナの流行がもたらした様々な影響や対策を調査したり評価したりする動きが活発になってきています。

過日、兵庫県の創意工夫保育賞と永年勤続職員表彰の表彰式において記念講演をする機会を得ました。県からは「新型コロナが幼児の発達に及ぼす影響」について話して欲しいという依頼でしたので、講演の一部で「マスクと幼児の発達」に関するイタリアの研究を紹介しました。比較的明快な研究ですので、これから保育園・こども園・幼稚園にお子様を通わせるみなさまにもご紹介したいと思います。

生後の早期から、子どもは他者の感情を読み取る力を獲得していきます。例えば、生後4か月頃には、怒りや幸せといった感情に関連する他者の顔つき（表情）を区別できるようになります。1歳頃までに、保護者の表情を参考にしながら自分の行動を調整します。例えば、お父さんが“渋い顔”“怖い顔”をしたら、それを引き起こした自分の行為を次からは控えるようになるといったことです。さらに、2歳頃までに、他者の表情とその行為との一致や調和を理解しながら、より抽象的な感情を読み取っていく—例えば、うっかりミスをした時のお母さんの表情、うっかりミスをしたお姉ちゃんの表情を比較・対照させて、「恥ずかしい気持ち」がどのようなものかを知るなど—とされています。

こうした表情を通じた感情の読み取りは、年齢が上がっていくにつれてより緻密に・正確になっていくのですが、周囲の人々がマスクをつけて表情の一部が見えないと、子どものこうした感情の読み取りの発達は抑制されるのでしょうか。参考文献にある“イタリア・テクノロジー研究所（筆者訳）”所属の3名の研究者は、幼児（3歳～5歳）、児童（6歳～8歳）、大人（18歳～30歳）に対して、マスクをつけた大人（の写真）の感情とマスクをつけない大人（の写真）の感情をどの程度正確に読み取るのかを調べました。表情については、「幸せ」と「悲しみ」だけを取り上げています。比率は正しく表情を読み取れた人の割合です。以下の表をご覧ください。

群	幸せの表情		悲しい表情	
	マスク有り	マスク無し	マスク有り	マスク無し
幼児	39%	78%	39%	69%
児童	65%	81%	55%	79%
大人	84%	99%	71%	90%

この表（結果）から、マスク無しであれば、大人・児童・幼児の順で、かなり正確に相手の表情を読み取れるが、マスクをしている相手の表情を正確に読み取ることが幼児・児童・大人の順に難しくなっていることが分かります。ここから、もし、長期間にわたって周囲の人々がマスクをしたままの生活を継続した場合、幼児は他者の表情を読み取る力を発達させる機会のないまま大きくなってしまいうという危険性があるのです。

今後、マスクが不要という状況になっていけば良いのですが、そうならない場合は、口元をしっかりと覆うけれどもその部分が見えるような工夫—例えば、改良されたフェースシールドや昔の水中眼鏡を目ではなく口元に装着するなど—が必要だと言えそうです。

#### 参考文献

Monica Gori, Lucia Schiatti & Maria B. Biancia (2021) Masking emotions : Face masks impair how we read emotions *Frontiers in Psychology*

(3名とも所属はIstituto Italiano di Tecnologia, Genova, Italy)

<https://pubmed.ncbi.nlm.nih.gov/34113297/>



# 10月・11月のひろばの様子🏠

【お父さんDAY】 10月23日(土) 9:30~11:30

親子4組  
(大人4名・子ども5名)

11月 3日(水) 9:30~11:30

親子5組  
(大人5名・子ども5名)



みんなでいっしょに  
たかいたか〜い!



【サタデーひろば】 10月23日(土) 13:30~15:30

親子4組  
(大人8名・子ども4名)

【ホリデーひろば】 11月 3日(水) 13:30~15:30

親子5組  
(大人5名・子ども4名)

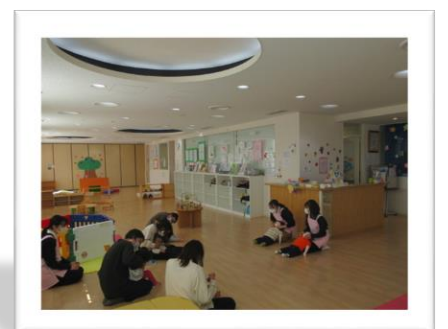
サタデー・サンデー・ホリデーひろばは、お父さんやおじいちゃんおばあちゃんなど1家庭大人2名までご家族一緒に参加できます。お気軽にご利用ください。



【保健師学生によるお話会】 11月1日(月)・4日(木)

8日(月)・11日(木) 全日11:00から15分程度

10月から甲南子育てひろばに実習に来ている本学看護学科の保健師学生によるお話会がありました。今回のテーマは「歯みがき」！ふれあい遊びを通して口元に触れることに慣れることからはじめ、和やかな雰囲気でお話会が進みました。参加して下さった利用者の方々からは、歯についての様々な質問・疑問が出され、それぞれのお家での歯みがきについてのよい情報交換の場ともなりました。今回ご協力くださった皆さま、ありがとうございました！



## 【おすすめ絵本】

本学、人間科学部 総合子ども学科 高原ゼミの皆さんによるお薦め絵本の紹介です。  
今月は、田中璃子さん「あとでって、いつ？」（宮野 聡子/作・絵 出版社：PHP研究所）です。



# あとでって、いつ？

作者：宮野 聡子 作・絵

発行所：PHP研究所

発行年：2015年

サイズ：32cm x 26cm

### あらすじ

とっちゃんの家はおとうさまとママで、  
お店がいそがしい。  
家で遊ぶとママは、ママに  
「ママ、あとでって、いつ？」  
と聞きます。  
とっちゃんの気持ちに、気付いてくれてとても  
嬉しそうだとママです！

### おすすめの理由

ママに「あとで、あとで」と言われ、我慢する  
とっちゃんのすてきな姿は、とても悲しいが、  
親子の心が通じ合った時のとっちゃんの笑顔が  
忘れられなく、親子の愛を感じる作品なので、  
とてもおすすめです。



田中 璃子

### 🦉2022年1月の予定🦉

6(木)・7(金)おうちDeひろば（無料電話相談）

11日(火)～開室

19(水)・20(木)大学入試のため閉室



### 甲南子育てひろば 連絡先

〒658-0001  
兵庫県神戸市東灘区森北町6-2-23  
甲南女子大学子ども室(10号館5階)  
お問い合わせ：  
TEL 078-413-3120  
MAIL hiroba@konan-wu.ac.jp

